

# 県内経済とくらしむき

## 長崎県県民生活部統計課

### 〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 9月

平成29年9月1日の推計人口 1,354,172人  
世帯数 562,558世帯

参考：H27.10.1 現在国勢調査総人口：1,377,187人、  
世帯数：560,720世帯

#### 1 推計人口

平成29年9月1日現在の推計人口は、1,354,172人で、前月(1,355,082)に比べ910人の減少となった。

市部では大村市(81)、雲仙市(20)の2市で増加し、長崎市(495)、佐世保市(103)、諫早市(98)、南島原市(57)、西海市(32)、平戸市(25)、対馬市(21)、島原市(20)、壱岐市(15)、五島市(10)、松浦市(5)の11市で減少した。

郡部においては佐々町(11)、波佐見町(7)の2町で増加し、時津町(93)、長与町(25)、小値賀町(9)、新上五島町(9)、川棚町(7)、東彼杵町(5)の6町で減少した。

自然動態は、出生数950人、死亡数1,321人で371人の減少、社会動態は、転入者数3,426人(県内転入を含む)、転出者数3,965人(県内転出を含む)で、539人減少となった。

#### 2 世帯数

平成29年9月1日現在の世帯数は、562,558世帯で前月(562,902)に比べ344世帯の減少となった。

(注)

異動人口推計 = H27国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

### 【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…7月

1人あたり現金給与総額 331,740円  
対前月比 27.4%減少  
対前年同月比 0.1%減少

#### 1 賃金

7月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額331,740円で、前月に比べ27.4%減少し、前年同月に比べ0.1%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は248,371円で、前月に比べ0.5%増加し、前年同月に比べ1.1%増加した。

特別給与額は83,369円で、前年同月に比べ、3,138円減少した。

#### 2 労働時間

7月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は157.9時間で、前月に比べ2.7%減少し、前年同月に比べ同水準であった。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は145.8時間で前月に比べ2.8%減少し、前年同月と比べ0.2%減少した。

所定外労働時間数は12.1時間で、前月に比べ2.4%減少し、前年同月に比べ2.6%増加した。

#### 3 雇用

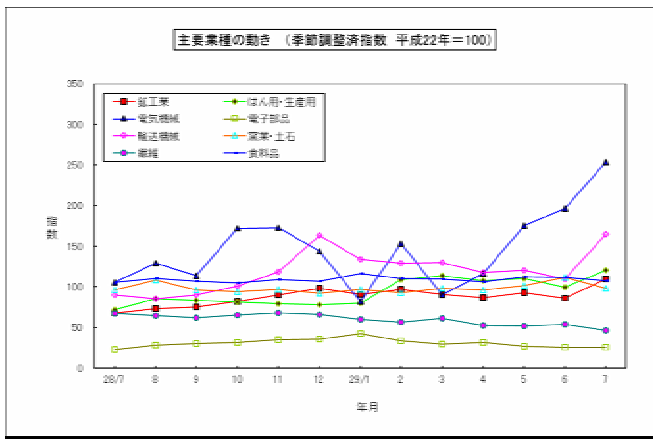
7月の常用労働者数は212,021人で、前月に比べ0.3%減少し、前年同月に比べ1.4%減少した。

### 【鉱工業生産指数】……………7月

平成29年7月の鉱工業生産指数

(平成22年=100、九州は速報値)

区分	季節調整済指数		原指数	前年同月比(%)
		前月比(%)		
長崎県	109.6	27.3	107.5	52.5
九州	p107.6	p1.5	p111.0	p4.2
全国	101.5	0.8	103.3	4.7



平成29年7月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が109.6で前月比は27.3%の増、原指数は107.5で、対前年同月比は41.8%の増となった。

業種別にみると、輸送機械工業、電気機械工業、はん用・生産用機械工業など8業種が上昇し、繊維工業、窯業・土石製品工業、食料品工業、電子部品・デバイス工業など5業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
輸送機械工業	50.5	74.7	修繕船
電気機械工業	29.0	115.6	交流発電機
はん用・生産用機械工業	21.5	66.4	ボイラ

主な低下業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
繊維工業	13.5	28.9	織物製外衣
窯業・土石製品工業	11.9	14.2	生コンクリート
食料品工業	3.1	5.6	生菓子(洋生菓子)
電子部品・デバイス工業	1.2	1.7	半導体集積回路

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 8月

総合指数(H27=100)	100.6
対前月比 (%)	0.2
対前年同月比 (%)	0.4

平成29年8月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、100.6である。

前月比は、0.2%の上昇で、主な上昇要因は「食料」の+0.4%、「教養娯楽」の+1.8%であり、主な下落要因は「交通・通信」の0.4%、「被服及び履物」の0.9%である。

前年同月比は、平成29年5月は+0.7%、6月は+0.4%と、7月は+0.3%と推移した後、0.4%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は100.8であり、前月比は0.1%の上昇、前年同月比は+0.7%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

食料	0.4%
光熱・水道	0.1%
保健医療	1.8%
教養娯楽	1.5%

下落した費目

家具・家事用品	0.8%
被服及び履物	0.9%
交通・通信	0.4%
教育	0.1%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 8月

消費支出(一世帯当たり) 393,001円  
前月比 79,266円増(25.3%増)

平成29年8月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は393,001円で、前月比25.3%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は89.6%であった。

主な支出内容	支出額(円)	対前月増減率(%)
食料	74,388	2.7
住居	40,311	72.0
光熱・水道	21,072	10.3
交通・通信	105,525	160.3
教養娯楽	29,351	11.2

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。